



**臨海部
津波避難ビルマップ
摩耶ふ頭**

最高津波水位
3.2m
最短到達時間
109分

- 凡例**
- 津波避難ビル
 - 施設入口
 - 防災行政無線
 - 防潮ライン
 - 陸間など
 - 津波による浸水想定地域※
 - 広幅員の避難路
 - 高架道路
 - 受入可能時間 平日 昼間
 - 受入可能時間 平日・休日 昼間・夜間
 - 受入可能時間 平日 昼間・夜間 休日 昼間

建物名	事業者名	受入可能時間	受入可能場所	受入可能人数
1 (株)大森廻漕店 摩耶埠頭営業所	(株)大森廻漕店	平日 昼間	屋上	400人
2 (株)上組 摩耶埠頭事務所	(株)上組	平日 昼間	屋上	300人
3 内外フォーディング(株) 摩耶倉庫	内外フォーディング(株)	平日 昼間	屋上	400人
4 摩耶業務センター	神戸港運振興(株)	平日・休日 昼間・夜間	5階会議室	200人
5 森永乳業(株) 神戸工場事務棟	森永乳業(株) 神戸工場	平日 昼間・夜間 休日 昼間	3階従業員食堂および休憩室	20人

津波からの避難について

津波からの避難は、地盤の高いエリアへの徒歩による水平避難が基本です。津波避難ビルは、逃げ遅れなどにより水平避難ができない場合に限り、緊急的・一時的に避難する施設です。

※この津波避難ビルマップは、原則、臨海部の事業所や港で働く方を想定して作成したものです。

※この地図の浸水想定地域は、兵庫県が平成26年2月に作成した兵庫県津波浸水想定図を基に記載しております。

臨海部にお勤めの方

津波から命を守る行動のイメージはできていますか？



徒歩での避難を行いましょ

車での避難は、避難する車で渋滞が発生し、立ち往生した車が津波に襲われることがあります。また立ち往生した車により徒歩で避難している人の妨げになる可能性があります。



津波避難ビルについて

津波避難ビルは、津波を一時的に回避するための次善の策です。備蓄品などは装備されていない、一時的な避難場所なので津波の恐れがなくなったら(警報が解除されたら)速やかに退去し、指定避難所等に移動してください。どんな場合でも安全を保障するものではありません。地震被害や二次災害などの状況を判断し、より安全な場所に避難してください。



情報をつめる5つの方法

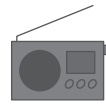
1 テレビ

- 緊急地震速報
- 津波警報
- 避難勧告



2 ラジオ

- 緊急地震速報
- 津波警報
- 避難勧告



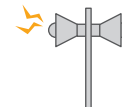
3 携帯電話・インターネット

- 緊急地震速報
- 津波警報
- 避難勧告



4 防災行政無線

- 津波警報
- 避難勧告



5 広報車

- 市からの広報



緊急速報メール (エリアメール)

メール配信サービスの一つで、特定のエリア(神戸市全域・行政区単位)ごとに、対応機種携帯電話やスマートフォンに直接情報を一斉に配信するものです。



ひょうご防災ネット

事前に携帯電話から登録しておく、神戸市や兵庫県から気象情報などの緊急情報や避難に関する情報のお知らせメールが届きます。

避難に必要な時間は確認済みですか？

お勤めの地域は、津波による浸水が想定されていますか？

いない いる

記入欄

予測では津波の到達まで何分くらいありますか？

記入欄

津波はどのあたりまで押し寄せてきますか？

記入欄

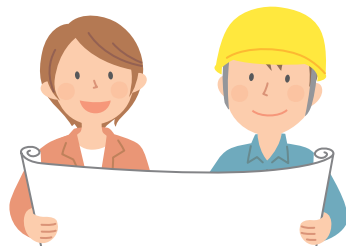
どこへ避難しますか？

記入欄

そこまで避難するのにどれくらいの時間がかかりますか？(実際に歩いて確かめてみましょう)

記入欄

確認のタイミング



より遠く、高いところへ避難しましょう！

問合せ先：神戸市港湾局海岸防災課 TEL 078-595-6325

津波災害時の避難行動の基本

